

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 4 月 30 日 (2020.4.30)

【公表番号】特表 2019-515712 (P2019-515712A)
 【公表日】令和 1 年 6 月 13 日 (2019.6.13)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-022
 【出願番号】特願 2018-550554 (P2018-550554)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 8/12 (2006.01)
 A 6 1 M 25/01 (2006.01)
 A 6 1 B 5/0215 (2006.01)
 A 6 1 B 1/313 (2006.01)
 A 6 1 B 1/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/12
 A 6 1 M 25/01 5 1 0
 A 6 1 B 5/0215 B
 A 6 1 B 1/313 5 1 0
 A 6 1 B 1/00 5 2 6

【手続補正書】
 【提出日】令和 2 年 3 月 23 日 (2020.3.23)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

血管内装置と共に使用するためのトルク装置であって、
前記血管内装置の近位部分を受けるための先細開口部を規定する本体、前記本体から延在する第 1 のアーム、及び前記本体から延在する第 2 のアームを有する第 1 の構成要素であって、前記第 1 のアーム及び前記第 2 のアームが、互いに向かって移動可能である、当該第 1 の構成要素と、

前記第 1 の構成要素に可動的に結合される第 2 の構成要素であって、前記第 2 の構成要素は、前記トルク装置が前記第 1 の構成要素の前記第 1 及び第 2 のアームの間で前記可撓性の細長い部材の前記近位部分を摺動可能に受けるように構成される開放位置と、前記トルク装置が前記第 1 の構成要素の前記第 1 及び第 2 のアームの間で前記可撓性の細長い部材の前記近位部分に固定的に係合する閉鎖位置との間で前記第 1 の構成要素に対して移動可能であり、前記第 2 の構成要素は、前記第 1 の構成要素の前記アームの変位を選択的に制御するように前記第 1 の構成要素と螺合するように構成され、前記第 1 の構成要素の移動可能なアームは、前記第 2 の構成要素の対応するねじ機構との係合のためのねじ機構を備える、当該第 2 の構成要素と、
を有する、トルク装置。

【請求項 2】

前記第 1 のアームは、前記可撓性の細長い部材の前記近位部分を受けて係合するようにサイジングされ形成される没入部を含む、請求項 1 に記載のトルク装置。

【請求項 3】

前記第 2 のアームは、前記可撓性の細長い部材の前記近位部分と係合するように平坦な

表面を含む、請求項 2 に記載のトルク装置。

【請求項 4】

前記第 1 の本体は、前記先細開口部と連通する中央ルーメンをさらに含み、前記中央ルーメンは、前記可撓性の細長い部材の前記近位部分を摺動可能に受けるようにサイジングされ形成される、請求項 1 に記載のトルク装置。

【請求項 5】

前記第 1 の構成要素の外面は雄ねじを含み、前記第 2 の構成要素の内面は雌ねじを含む、請求項 1 に記載のトルク装置。

【請求項 6】

前記第 2 の構成要素は、前記第 1 の構成要素にスナップ嵌め結合するようにさらに構成される、請求項 1 に記載のトルク装置。

【請求項 7】

前記第 1 の構成要素はテーパフランジを含み、前記第 2 の構成要素は前記第 1 の構成要素の前記テーパフランジとのスナップ嵌め係合のための少なくとも 1 つの突起部を含む、請求項 6 に記載のトルク装置。

【請求項 8】

前記少なくとも 1 つの突起部が、前記第 2 の構成要素の中央管腔に向かって内側に延在する、請求項 7 に記載のトルク装置。

【請求項 9】

前記ねじ係合を介する前記第 1 の構成要素に対する前記第 2 の構成要素の回転が前記開放位置と前記閉鎖位置との間で前記第 2 の構成要素を移動させる、請求項 6 に記載のトルク装置。

【請求項 10】

血管内システムであって、

血管内装置であって、

近位部分及び遠位部分を有する可撓性の細長い部材と、

前記可撓性の細長い部材の前記遠位部分に固定される少なくとも 1 つの検出要素と、

前記少なくとも 1 つの検出要素から前記可撓性の細長い部材の前記近位部分まで延在する少なくとも 1 つの通信線と

を有する、血管内装置と、

請求項 1 乃至 9 のいずれか一項に記載のトルク装置と

を有する、血管内システム。

【請求項 11】

前記少なくとも 1 つの検出要素は、圧力センサ、流量センサ、又は血管内撮像構成要素のうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 10 に記載のシステム。